

ほぞんばん だい しゅう かんが じんけん
保存版 第51集 考えよう みんなの人権

でんわばんごう ばんごう しがいきよくばん し ばあい しがいきよくばん
電話番号と FAX番号で 市外局番を お知らせしない 場合の 市外局番は 092です。

1 ページ

ほうむしやういたくじぎやう ほぞんばん だい しゅう かんが じんけん
法務省委託事業 保存版 第51集 考えよう みんなの人権

はっこう ねん がつ にち
発行 2022年12月1日

ふくおかしじんけんそんちやうぎやうじすいしんいんかいじむきよく ふくおかしじんけんけいはつせんたー
福岡市人権尊重行事推進委員会事務局（福岡市人権啓発センター）

でんわ
電話 717-1237 FAX 724-5162

がつ にち にち ふくおかしじんけんそんちやうしゅうかん
12月 4日から 10日は 福岡市人権尊重週間です。

やさしい きもちに あふれる ひょうご はなたば
やさしい 気持ちに あふれる 標語を 花束に しました。

みなさまの こころ とど はなたば りぼん しとらすりぼん
みなさまの 心へ お届け します。 花束の リボンは 「シトラスリボン」です。

しんがた ころな ういる すかんせんしやう かんせん ふつき ひと それぞれの せいかつ ば
新型コロナウイルス感染症に 感染して 復帰した 人などが それぞれの 生活の 場に

あんしん えがお もと ねが
安心して 笑顔で 戻って いけるようにとの 願いを こめて…

いらすと
イラスト

いらすと せつめい
イラストの 説明

ちゅうおう はーと かたち おお はなたば
中央に、 ハートの 形をした 大きな 花束。

はなたば しとらすいろ りぼん ま
花束には シトラス色の リボンが 巻かれて いる。

はーと じんけんそんちやうさくひん ひょうご さくひん たて なら
ハートの なかには、 人権尊重作品の 標語 49作品が 縦に 並んでいる。

ひょうご おれんじいろ きみどりいろ みどりいろ あいろ うすむらさきいろ びんくいろ あかいろ はーと
標語は、 オレンジ色、 黄緑色、 緑色、 青色、 薄紫色、 ピンク色、 赤色で、 ハート

ちゅうおう そとがわ だいちゅうしやう さいず わ
の 中央から 外側にかけて 大中小 3つの サイズに 分かれて いる。

はなたば みぎうえ ふくおかしじんけんけいはつせんたー まずこつときゃらくたー「ココロン」が はなたば
花束の 右上に、 福岡市人権啓発センターの マスコットキャラクター「ココロン」が 花束を

かか あふ ことば はな さ
抱え、「やさしさ 溢れる 言葉の 花が 咲いたよ」と 言っている。

いらすと せつめい お
イラストの 説明 終わり

れいわ ねんど じんけんそんちやうさくひん ひょうご さくひん
令和4年度 人権尊重作品（標語） 49作品

ひょうご せつめい
標語の 説明

いじめなし みんなでつくる きずなの輪

もじう ゆび きょうき
文字を打つ あなたの指が 凶器だよ

たしゆたよう い あか みらいへ
多種多様 みんながうけ入れ 明るい未来へ

とも
友だちが いやがってるよ やめなきゃね

とめようよ SNSでの 悪口を
 とく名を つかって悪口 ダメ絶対
 救いの手 だれかじゃない 自分から
 目を見て話す その基本 仲良くなれる 秘訣です
 イジメも差別も 見てみぬふりする 君は共犯者
 友達の 心のバリアは 破らない
 思いやる 心と笑顔で いじめ0 (ゼロ)
 優しさは いじめをなくす ワクチンだ
 そのひとことで 知らない間に ないてるよ
 なくそうよ いじめも差別も この世から
 作ろうよ いじめをなくし 仲間の輪
 さあめざせ きずつく言葉を ゼロにする
 やめよう 悪口 広げよう 思いやり
 見てるだけ それがいじめの 第一歩
 ぼくたちで いじめスイッチ オフにしよう
 君と僕 心のwi-fi つながってるよ
 いじめなし みんなでつくる その笑顔
 キラキラきれい 『あなたらしさ』にかかる虹
 いけないよ みてみぬふりも いじめだよ
 きめないで ぼくにも好きな 服がある
 その言葉 声に出すのは一瞬で 心の傷は一生だ
 個性とは 一人ずつ持つ 自分色
 考えよう 相手の気持ち 言葉の重さ
 素敵だね 個性輝く 楽しい社会 みんなが微笑む 優しい世界
 多様性 認め合う世界 作り出そう
 やめようよ 君とのちがいが 笑うこと
 人の心は 十人十色 ひていしないでみとめよう。
 はもの 刃物より するどい言葉があるんだよ
 その個性 唯一無二の存在を 認め合い 大切に
 人と人 手と手をつなぐ 笑顔の輪
 やめようよ 言えないあなたも 加害者です
 「あいつヤバ」 その一言が いじめだよ
 相談しよう 悪いのは いじめられてる あなたじゃない
 「やめようよ」 勇気を出して 言ってみて

かんが 考 え よう じぶん 自分 は かる 軽い 気持ち ちでも あいて 相手 に とっては おも 重い こと かも
 きいて みよう その コ の 気持ち あの コ の 理由
 やさしさを ことば 言葉 に のせて いじめ ぜろ
 見 ない ふり している きみ 君 も きょうはんしゃ 共 犯 者
 だいじょうぶ その 一言 で 居場所 が できる その 一言 で 仲間 が できる
 その ことば 言葉 相手の 立場 で かんが 考 えて
 おたがいの こせい 個性 を せんちょう 尊 重 つながる わ 輪
 くに 国 を 越 え つなぎ 合 わせる あ 人 権 の 和
 まわり みて かな 悲 しい 顔 を み の が 見 逃 す な
 かがや 輝 く よ みんな の こせい 個性 虹 色 に
 おも あ ひと はなし わ わ ひろ 思 い 合 う 人 の 話 と 和 の 輪 を 広 げ
 ひょうご 標 語 の せつめい 説 明 お わ り 終 わ り

ふくおかしじんけんそんちようぎようじすいしんいんかい だんたい じゅんふどう
福岡市人権尊重行事推進委員会 (29団体・順不同)

いっぱんしゃだんほうじんふくおかしほいくきょうかい いっぱんしゃだんほうじんふくおかし しりつようちえんれんめい ふくおかしりつしょうがっこうちようかい ふくおかし
 一般社団法人福岡市保育協会、一般社団法人福岡市私立幼稚園連盟、福岡市立小学校長会、福岡市
 りつちゅうがっこうちようかい ふくおかしりつとくべつしえんがっこうちようかい ふくおかしりつこうとうがっこうちようかい ふくおかけんこうりつこうとうがっこうちよう
 立中学校校長会、福岡市立特別支援学校校長会、福岡市立高等学校校長会、福岡県公立高等学校長
 きょうかい ふくおかけんしがくきょうかいふくおかちくしぶ ふくおかしじちきょうかいどう かいちようかい ふくおかしこうみんかんかんちようかい
 協会、福岡県私学協会福岡地区支部、福岡市自治協議会等7区会長会、福岡市公民館館長会、
 ふくおかし きょうぎかい ぶらくかいほうどうめいふくおかしきょうぎかい ふくおかしななくだんじきょうどうさんかくきょうぎかい ふくおかしみんせいいん
 福岡市PTA協議会、部落解放同盟福岡市協議会、福岡市七区男女共同参画協議会、福岡市民生委員
 じどういんきょうぎかい こうえきしゃだんほうじんふくおかしろうじんくらぶれんごうかい ほうじんふくおかししょうがいしゃかんけいだんたいきょうぎかい
 児童委員協議会、公益社団法人福岡市老人クラブ連合会、NPO法人福岡市障害者関係団体協議会、
 こうえきざいだんほうじんふくおか とび あこくさいこうりゅうざいだん
 公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団

ふくおかしじんけんようごいんきょうぎかい ふくおかししょうこうかいぎしよ ふくおかしきぎょうどうわもんだいすいしんきょうぎかい ふくおかほうむきょく ふくおか
 、福岡人権擁護委員協議会、福岡商工会議所、福岡市企業同和問題推進協議会、福岡法務局、福岡
 ちゅうおうろうどうきじゅんかんたくしよ ふくおかひがしろうどうきじゅんかんたくしよ ふくおかしちゅうおうこうきょうしよくぎょうあんでいじよ ふくおかしちゅうおうしよくぎょう
 中央労働基準監督署、福岡東労働基準監督署、福岡中央公共職業安定所、福岡東公共職業
 あんでいじよ ふくおかなみこうきょうしよくぎょうあんでいじよ ふくおかにしこうきょうしよくぎょうあんでいじよ ふくおかし ふくおかしきょういくいんかい
 安定所、福岡南公共職業安定所、福岡西公共職業安定所、福岡市、福岡市教育委員会

1 ページは 以上です。

2 ページ・3 ページ

み 見 っ け て み よ う ! や さ し い と こ ろ、 き 気 に な る と こ ろ

わたし み まわ どうわもんだい じよせい こ こうれいしゃ しょう しゃ がいこくじん
 私 たちの 身の 回りには、 同和問題、 女性、 子ども、 高齢者、 障 がい者、 外国人、
 HIVかんせんしゃ せいてきまい のりてい いんたーねっと じんけんしんがいなど さまざま じんけんもんだい
 HIV感染者、 性的マイノリティ、 インターネットによる 人権侵害等 さまざまな 人権問題が
 あります。 この 地図の 中にも、 さまざまな 人権に かん 関する ばめん 場面が えが 描かれて います。

いらすと
 イラスト

いらすと
 イラストの せつめい 説明

がっこう、こうみんかん、しやくしょ、ほけんじょ、おふいすびる、みんか、たちなら、はな、みどり、べんち
学校、公民館、市役所、保健所、オフィスビル、民家が立ち並び、花や緑・ベンチ
のある公園や地下鉄のある街並み。

こどもからおとなまでさまさま、ひとびと、せいかつ、ようす、えが
子どもから大人まで様々な人々が生活している様子が描かれている。

まち、うへ、した、AからDの4つ、ひだり、みぎ、ばん、ばん、ごうけい
街は、上から下にAからDの4つ、左から右に1番から6番の6つ、合計
24個のブロックの表示がある。

A-1 みまーく、おきかれた、つくえ、おく、てが、めも、もって、みぶりを、する、じよせい
A-1 耳マークが置かれた机。奥には手書きのメモを持って身振りをする女性。
てまえ、ほちようき、つけた、だんせい
手前には補聴器をつけた男性。

A-1 こうみんかん、いりぐち、よこ、ぼ、すたー、じどうそうだんだい、やる、もじ
A-1 公民館の入口の横にポスター。児童相談ダイヤル(189)の文字。

A-1 こうみんかん、なか、こ、だ、い、す、だんじよ、くみ、えがお、おやこ
A-1 公民館の中には子どもを抱っこして椅子に座る男女3組の笑顔の親子。
わ、すわ
輪になって座っている。

A-2 あぼーと、へや、だんせい、りようて、ふ、あ、じよせい、どな、じよせい
A-2 アパートの部屋。男性が両手を振り上げて女性に怒鳴っている。女性は
だんせい、あし、ほお、て、な、かげ、こ
男性の足もとにうずくまり頬に手をあて泣いている。ふすまの影から子
どもがおびえた様子で見ている。パープルリボンのマーク。

A-3 から、そうざい、ぱっく、いんすたんとめん、ようき、た、ち
A-3 空になった惣菜パックやインスタント麺の容器、食べかす、ごみが散らかった
へや、ねこ、ひき、はし、まわ、だ、そば、うつむ、はくはつ、だ、こうれい
部屋。猫が2匹走り回っている。ちゃぶ台の傍に俯いた白髪の80代高齢
の女性。部屋の隅には少し白髪のある50代の男性が俯き膝を抱えて
すわ
座っている。

A-4 こうえん、こ、にん、あたま、かか、かな、ひようじよう、おとこ、こ、まわ
A-4 公園に子どもが4人。頭を抱えて悲しい表情をした男の子の周りに、
ゆび、さ、なに、はな、おとこ、こ、おんな、こ、わら、おとこ、こ、おとな、だんせい
指を差して何か話す男の子と女の子、笑っている男の子。大人の男性が
「きみたち いじめはやめなさい」と言っている。

A-5 いっけんや、まえ、ほうどうじん、げんかん、じよせい、こま
A-5 一軒家の前にたくさんの報道陣。玄関にいた女性が困っている。
りぼーたー、ひとり、ひがいしやたく、ちゆうけい
リポーターの1人が「被害者宅から中継です」と言っている。

A-5 あぼーと、かい、こうれい、うれ、て、ふ、あぼーと
A-5 アパートの2階から高齢の女性が嬉しそうに手を振っている。アパートの
そと、か、もの、きんじよ、がくせい、ぶくろ、も、じよせい、かい、む
外には買い物かごをもった近所の学生、ごみ袋を持った女性が2階に向か
って手を振っている。

A-6 せんとう、い、ぐち、がいこくじん、めい、せんとう、のれん、じんぶつ、えが、おんせん、まーく
A-6 銭湯の入り口に外国人が2名。銭湯の暖簾には人物が描かれた温泉マークと
せんとう、もじ
銭湯の文字

B-1 らんどせる、せ、お、しょうがくせい、おきな、き、が、せ、わ
B-1 ランドセルを背負った小学生が幼いきょうだいの着替えの世話をしている。
しょうがくせい、ごぜん、じ、ぶん、さ、がっこう、とけい、おも、う、あせ
小学生は、午前8時5分を指す学校の時計を思い浮かべ、汗をかいてい
る。

B-2 ちかてつ、い、ぐち、てつどう、まーく、にほんご、えいご、かんこくご、ちゅうごくご、か
B-2 地下鉄の入り口。鉄道マーク、日本語、英語、韓国語、中国語で書かれた
ちかてつ、もじ
地下鉄の文字

B-2 よる、こうえん、とけい、ご、ご、じ、さ、こ、ご、ぶらんこ、の、の
B-2 夜の公園。時計は午後9時を指している。子どもがブランコに乗ってい
る。「家に帰っても誰もいないよ。お腹すいた…」とつぶやいている。

- B-3 パソコンの 前に 座る 男性。 インターネットに 何か 書き込みを している。
 スマホを みて 涙を 流す 女性。
- B-3 ブルーリボンを つけた 男性が 講演し、 参加者が 話を 聞いて いる。
- B-3 いやらしい 表情で 仕事中の 女性の 背後から 肩と 腰を 触る スーツ姿の 男性。 不快な 表情の 女性
- B-4 地下鉄の 車内。 ヘルプマークを つけて いる 男性に 女性が 「良かったら 座って ください」と 言っ ている。
- B-5 小学校の 校庭。 外国人の 女の子と 日本人の 男の子 女の子が サッカーを している。
- B-6 ランドセルを 背負った 小学生 3人が 登校して いる。 大人の 男性が 黄色の 旗を 振って 先導している。
- B-6 高齢者が 笑顔で 背伸びして いる。 横には スマホ。 スマホの 画面には、 椅子に 座って 両手を 上に 背伸びする 女性。
- C-1 ビルの 部屋。 手前には 椅子に 座った 女性、 奥の 長机には 女性と 眼鏡を かけた スーツ姿の 男性が 机に 座って いる。 男性は 「出身地は どこ？」 「家族の 職業は？」 と 言っ ている。
- C-1 「いきいきセンター」と 書かれた 看板の ある 建物。 中には 女性が 高齢男性に 話しかけて いる。
- C-2 盲導犬を 連れて、 白杖を もった 男性が お店の 前に 立っ ている。 お店の 人は 入り口で 両手を 出して 男性の 入店を 止めて いる。
- C-3 ビルの 壁に ポスター。 ポスターには 「ヘイトスピーチ許さない」の 文字。
- C-3 車いすに の 乗った 高齢者が 建物の 階段の 前に いる。 困った 表情。
- C-4 鉄道の 高架下。 男性が 壁に スプレーで 「〇〇消えろ」「△ △ 出ていけ」と 書 いて いる。
- C-4 地下鉄の 先頭 車両。 運転士は 女性。
- C-4 男性が 育休届を 上司に 提出して いる。 上司は 腕を 組んで 男性に 背を 向けて いる。
- C-5 アパートの 一室。 男性が 掃除を して いる。 女性が 皿を 洗っ ている。
- C-6 娘が 高齢の 父親から 財布を 取り上げて いる。 父親は 娘に すがっている。
- D-2 身障者マークの 付いた 駐車場に 車が 止まっ ている。 車から 「すぐに 戻 るから 停めても いいかな」という セリフ
- D-2 保健所の 壁に ポスター。 ポスターには 「ハンセン病 正しく知ろう」の 文字。
- D-3 保健所の 一室。 保健師が エイズと 書かれた スライドを さして 講演して いる。 参加者は 「教えて！ HIVのこと！」と 言っ ている。 レッドリボン マーク

- D-3 オフィスビルの入り口にポスター。ポスターには「身元調査します」の文字。
- D-3 場所は市役所。レインボーフラッグのマーク。二人が市役所の職員に宣誓書を渡している。
- D-4 点字ブロックの上に自転車が止められている。白杖を持った女性が自転車にぶつかっている。
- D-4 パソコンの前に座りうなだれたスーツ姿の男性。横には怒鳴る上司。
- D-5 バリアフリートイレのマーク。近くにはマークを発見した高齢女性。ひらめきマーク。
- イラストの説明 終わり

いくつ気がつきましたか？
後ほど、解説があります。

2ページ・3ページは以上です。

4ページ

人権に関する情報提供・相談窓口

人権全般・同和問題

様々な人権問題に関する相談

■人権啓発センター（ココロンセンター） 人権啓発相談室

月～金曜日（祝日・年末年始を除く）

午前10時～午後5時（正午～午後1時を除く）

電話 717-1247 FAX 724-5162

■法務局 みんなの人権110番

月～金曜日（祝日・年末年始を除く）

午前8時半～午後5時15分

電話 0570-003-110

■法務局 インターネット人権相談受付窓口

ホームページ <http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken113.html>

女性の人権

女性の問題に関する相談(家庭、仕事、生き方などの悩み)

男女共同参画推進センター アミカス

総合相談(電話・面接(要予約)・女性相談員)

月～日曜日 午前10時～午後4時半(第2・最終火曜日、年末年始を除く)

第2・4月曜日は 午後8時まで(祝休日は 午後4時半まで)

電話 526-3788

FAX 526-3766

コロナ下で困難や不安を抱える女性への相談

つながりサポート相談室 電話相談

月・水・金曜日(祝休日・年末年始を除く)

午前10時～午後5時(金曜日は 午後8時まで)

電話 080-8511-8080

ドメスティックバイオレンス(DV)に関する相談

配偶者暴力相談支援センター DV相談専用電話

月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前10時～午後5時(火曜日は 午後8時まで)

電話 711-7030 FAX 711-7030

アミカスDV相談ダイヤル

水・木曜日(年末年始を除く) 午前10時～午後4時

電話 526-6070

FAX 526-3766

子どもの人権

子どもや家庭、虐待に関する相談

子ども総合相談センター(えがお館)

24時間受付(年末年始を除く)

電話 833-3000

FAX 832-7830

各区保健福祉センター 子育て支援課

月～金曜日(祝日・年末年始を除く)

午前9時～午後5時

東区 電話 645-1082 FAX 631-1511

博多区 電話 419-1086 FAX 402-2703

ちゅうおうく てんわ
中央区 電話 718-1106 FAX 771-4955

みなみく てんわ
南区 電話 559-5195 FAX 559-5149

じょうなんく てんわ
城南区 電話 833-4108 FAX 822-2133

さわらく てんわ
早良区 電話 833-4398 FAX 831-5723

にしく てんわ
西区 電話 895-7098 FAX 881-5874

じどう そうだん じよぎやくたいたいおうだ い や る
■児童相談所虐待対応ダイヤル
 てんわ
 電話 189 (いち・はや・く)

こうれいしゃ じんけん
高齢者の 人権

せいねんこうけんせいど かん そうだん
成年後見制度に 関する 相談

ふくおかしせいねんこうけんすいしんせんたー
■福岡市成年後見推進センター

か どうようび しゆくきゆうじつ ねんまつねんし のぞ ごぜんじ ごごじ
火～ 土曜日 (祝休日・年末年始を 除く)、 午前9時～ 午後5時
 てんわ
電話 753-6450 FAX 734-2010

た こうれいしゃ けんりようご かん そうだん
その他、高齢者の 権利擁護に 関する 相談

す ちいき たんどう せんたー ちいきほうかつしえんせんたー
■お住まいの 地域を 担当する 「いきいきセンターふくおか」 (地域包括支援センター)

つぎ かくく ちいきほけんふくしか
または、次の 各区 地域保健福祉課へ

かくく ほけんふくしせんたー ちいきほけんふくしか
■各区 保健福祉センター 地域保健福祉課

げつ きんようび しゆくじつ ねんまつねんし のぞ ごぜんじ ごごじ
月～ 金曜日 (祝日・年末年始を 除く)、 午前9時～ 午後5時

ひがしく てんわ
東区 電話 645-1087 FAX 631-2295

はかたく てんわ
博多区 電話 419-1099 FAX 402-1169

ちゅうおうく てんわ
中央区 電話 718-1110 FAX 734-1690

みなみく てんわ
南区 電話 559-5132 FAX 512-8811

じょうなんく てんわ
城南区 電話 833-4112 FAX 822-2133

さわらく てんわ
早良区 電話 833-4362 FAX 833-4349

にしく てんわ
西区 電話 895-7078 FAX 891-9894

しょう しゃ じんけん
障がい者の 人権

しょう しゃ けんりようご さべつかいしょう かんする そうだん
障がい者の 権利擁護・差別解消に 関する 相談

しょう しゃ ばん しんたいしょうがいしゃふくしきょうかい
■障がい者110番 (身体障害者福祉協会)

げつ きんようび だい だい もくよう のぞ ごぜんじ ごごじ
月～ 金曜日 (第2・第4木曜を 除く)、 午前9時～ 午後5時

だい だい もくよう しょうご ごごじ
第2・第4木曜、正午～ 午後8時

た きゆうじつ ねんまつねんし るすばんてんわ ふあックすなど うけつけ
その他 休日、年末年始は 留守番電話、ファックス等で 受付

てんわ
電話 738-0010 FAX 791-7687 メール shougai110@c-fukushin.or.jp

しょう しゃぎやくたい かん つうほう とどけて まどぐち じかん にちたいおう
障がい者虐待に 関する 通報・届出の 窓口 (24時間 365日対応)

■専用ダイヤル 電話 711-4496

ちょうかくしょう ひと
聴覚障がいの ある 人は FAX 738-3382

めーる gyakutai@fc-jigyoudan.org

はったつしょう しゃ かん そうだん
発達障がい者に 関する 相談

■ゆうゆうセンター (発達障がい者支援センター)

げつ きんようび しゆくじつ ねんまつねんし のぞ ごぜん じ ごご じ
月～ 金曜日 (祝日・年末年始を 除く)、 午前9時～ 午後5時

てんわ
電話 845-0040 FAX 845-0045

がいこくじん じんけん
外国人の 人権

がいこくご そうだん
外国語による 相談

■福岡市外国人総合相談支援センター (21の 外国語に 対応)

げつ きんようび しゆくじつ ねんまつねんし のぞ ごぜん じ ごご じ
月～ 金曜日 (祝日・年末年始を 除く)、 午前9時～ 午後6時

てんわ
電話 0120-66-1799 (フリーダイヤル)、262-1799 FAX 262-2700

※人権啓発センター、男女共同参画推進センターアミカス、子ども総合相談センター (えが
お館)、各区 保健福祉センターは 電話通訳を 使った 外国語での 相談が できます。

かんせんしゃとう じんけん
HIV感染者等の 人権

HIV感染症・エイズに 関する 相談

■各区 保健福祉センター エイズダイヤル

げつ きんようび しゆくじつ ねんまつねんし のぞ ごぜん じ ごご じ
月～ 金曜日 (祝日・年末年始を 除く)、 午前9時～ 午後5時

ひがしく てんわ
東区 電話 651-8391 FAX 651-3844

はかたく てんわ
博多区 電話 441-0023 FAX 441-0057

ちゅうおうく てんわ
中央区 電話 712-8391 FAX 734-1690

みなみく てんわ
南区 電話 541-8391 FAX 541-9914

じょうなんく てんわ
城南区 電話 822-8391 FAX 822-5844

さわらく てんわ
早良区 電話 846-8391 FAX 822-5733

にしく てんわ
西区 電話 891-0391 FAX 891-9894

さまざまな 人権

性的マイノリティに関する 電話相談

■弁護士による LGBT 電話相談 (相談料 無料)

第2木曜日・第4土曜日 正午～午後4時

電話 070-7655-1698

○同性愛者であることをバラすと脅されている、性自認に沿った扱いをしてほしいと会社に申し出たら退職してほしいと言われた、パートナーに財産を残したいが方法がわからないなど

※LGBT…性的マイノリティで、性的指向のレズビアン、ゲイ、バイセクシャル、性自認のトランスジェンダーの頭文字をまとめたもの

■性同一性障がいに関する相談 (福岡市精神保健福祉センター)

第1・3水曜日 午前10時～午後1時 (祝日・年末年始を除く)

電話 737-8829

○医療機関の情報を知りたい、治療について知りたいなど

その他の人権問題に関する相談

■人権啓発センター (ココロンセンター) 人権啓発相談室

月～金曜日 (祝日・年末年始を除く)

午前10時～午後5時 (正午～午後1時を除く)

電話 717-1247 FAX 724-5162

■法務局 みんなの人権110番

月～金曜日 (祝日・年末年始を除く)

午前8時半～午後5時15分

電話 0570-003-110

■法務局 インターネット人権相談受付窓口

ホームページ <http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken113.html>

解説 ※各文末の () などは紙面に掲載されていない詳しい解説です。

A-1 耳マークのある窓で、窓の人と聴覚障がい者が筆談で会話している。

(耳マークは、聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマーク)

A-1 公民館の壁に児童相談所虐待対応ダイヤル(189)のポスターが貼られている。

A-1 子育て中の親子が集まって、楽しく自由に過ごしている。

A-2 家庭内で女性が男性から暴力を受けている。(パープルリボンは、女性にたい

るあらゆる 暴力を なくして いこうという メッセージが 込められて いる)

A-2 母親が 父親から 暴力を 受けて いる 様子を、子どもが 怖がりながら 見て いる (子どもへの 心理的虐待)。

A-3 80代の 母親が 50代 ひきこもりの 息子と 社会から 孤立して 生活している。(ひきこもりの 中高年 子どもとの 同居など 様々な 問題を 抱えた 高齢者が、社会との つながりが なく 複雑に なっている 状態)

A-4 散歩中の 人が いじめを みつけ、 止めようと して いる。

A-5 犯罪被害者家族が 過剰な 取材を 受けて 困って いる。

A-5 高齢者や 近所の 学生が 買い物や ゴミ出し等 協力して いる。

A-6 外国人にも わかりやすい 温泉マークが 表示されて いる。

B-1 子ども (ヤングケアラー) が 幼い きょうだいの 世話で 学校に 遅刻しそうな 様子。(ヤングケアラーとは、法令上の 定義はないが、本来 大人が 担う ことが 予想される 家事や 家族の 世話などを 日常的に 行っている 子どもと されている。)

B-2 地下鉄の 案内を 鉄道マークと 多言語で 行っている。

B-2 夜の 公園で、一人で 遊んでいる 子どもが いる。

B-3 インターネット・SNSに 誹謗中傷を 書き込んで いる。

B-3 ブルーリボンを つけた 講師が 北朝鮮拉致問題の 講演を 行っている。(ブルーリボンは 拉致被害者の 方々が 一日も 早く 帰国を 願う もの)

B-3 職場で 性的な いやがらせ (セクハラ) を 受けて いる。

B-4 ヘルプマークを つけて いる 人に 席を 譲っている。(ヘルプマークは、目や 耳、言語の 障がい、内部障がいや 難病、知的障がい、精神障がい、認知症など、外見から わからなくても 援助や 配慮を 必要と している 方が、周囲の 方に 配慮を 必要と していることを 知らせる マーク)

B-5 日本人と 外国人が 一緒に 遊んでいる (交流して いる)。

B-6 地域の 人が 子どもを 誘って 登校して いる。

B-6 高齢者が スマホの 動画を見ながら よかトレ (介護予防の ための 簡単体操) を 行っている。

C-1 就職の 面接官が 出身地や 家族の 職業を 質問して いる。(応募者の 適正・能力を 判断する うえで 必要のない 事項を 質問して いる。)

C-1 「いきいきセンターふくおか」で 高齢者が 相談して いる。「いきいきセンターふくおか」は、高齢者の みなさんが 自立した 生活を 続けて いくことが できるよう 支援する 相談窓口です。

C-2 盲導犬を 連れた 人が 店員に 入店を 拒否されて いる。

C-3 ビルの 壁に 「ヘイトスピーチ許さない」の ポスターが 貼られて いる。

- C-3 車いす使用者が段差のため、建物の中に入れず困っている。
- C-4 人を傷つけるような落書きをしている。
- C-4 女性が福岡市営地下鉄の運転士として働いている。
- C-4 育児休業をとりたい男性が上司から断られている。
- C-5 男性と女性が家事を協力して行っている。
- C-6 娘が高齢の父親にお金を使わせない、渡さないなど経済的な虐待をしている。
- D-2 身障者マークの付いた駐車場に健常者が車を止めている。
- D-2 保健所の壁に「ハンセン病正しく知ろう」のポスターが貼られている。
- D-3 保健所でエイズを正しく学ぶ講座が開催されている。(レッドリボンはいずへの理解と支援を象徴するマーク)
- D-3 ビルの壁に「身元調査します」の張り紙がある。
- D-3 市役所でパートナーシップ宣誓をしている。(パートナーシップ宣誓制度とは、一方又は双方が性的マイノリティのカップルが、日常生活において相互に協力し合い、人生を共にすることを宣誓し、「パートナーシップ宣誓書受領証」の交付を通じて性的マイノリティの方々が抱える生きづらさの解消につながるものです。)
- D-4 点字ブロック上の自転車に、白杖を持った視覚障がい者がぶつかっている。
- D-4 職場で失敗し、ひどく怒られている。
- D-5 認知症の人にもわかりやすいトイレのサインがある。

福岡市人権啓発センター(愛称 ココロんセンター)

お問い合わせ 電話 717-1237 FAX 724-5162

ホームページ ココロんセンター 福岡で 検索

■施設案内 図書・DVD等の閲覧・貸出など

■開館時間 午前10時～午後9時

土曜日、12月28日は午後5時半まで

■休館日 日曜日、祝休日、年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)

■所在地 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2丁目5番1号

福岡市健康づくりサポートセンター 8階(あいれふ)

4ページは以上です。

これで保存版第51集 考えよう みんなの人権は終わりです。